

まちかど

● 荏原第一地域新聞 ●

花めぐり

スイセン

小山一丁目の桐ヶ谷寺の駐車場の奥に、最強最長の寒波に襲われている寒さの中で、スイセンが健気に可愛い花を咲かせています。

花言葉は、うぬぼれ、自己愛、エゴイズム、ナルシストなど…。中でも、ナルシストという言葉は、スイセンにまつわる神話から生まれました。

ギリシャの青年ナルキッソスは、美しい容姿から、乙女達の心を虜にしていました。しかし、彼は決して人を愛すことはありませんでした。ある一人の乙女がどんなに愛しても、彼は冷たい態度でした。そんなナルキッソスに怒った復讐の女神ネメシスは、人を愛せないものは自分を愛するがいいと彼に呪いをかけたのです。ナルキッソスは、水面に映った自分自身に食事も喉を通らないほど恋をし、やせ細り、白いスイセンになってしまったのです。



ぜひ、神話を思い浮かべながら花見を楽しんで下さい。
(広報委員 青木富代)

年間を通して防災活動に取り組んでいる荏原4丁目町会が、1月20日(月)、東京防災救急協会主催(後援・東京消防庁)による第10回地域の防火防災功労賞表彰式において、優秀賞を受賞しました。都内から160を超える応募があり、その中から7団体が優秀賞として選ばれています。荏原4丁目町会は、東京都の防災隣組(都が認定した意欲的な防災を展開する団体)に認定されています。



表彰を受けた荏原4丁目三瓶町会長(中央)

防火防災功労賞優秀賞 荏原4丁目町会が受賞

昨年11月には、東京都の防災シンポジウムにもパネリストとして出演、発表しました。町内を7つの防災エリアに細分化し、近隣の住民が協力して自宅周辺の初期消火に取り組み活動が都内でも注目を集めています。これからも、町会員のみなさんと地道な防災活動が続けていきたいと思えます。

(荏原4丁目町会
防災推進部 池田好美)

受け継がれる

品川の伝統の技と味

品川区伝統工芸保存会主催「第24回伝統の技と味/しながわ展」が、きゅりあん7階イベントホールで、

上質な金網選びに夢中なお客さん



1月25日(土)・26日(日)に開催されました。漆工芸、金網、東京銀器、江戸切り、草木染手機織物などの技や、お茶、和菓子、都せんべいな

町会紹介

小山4丁目町会

近ごろ、中村勝彦町会長の一番の関心事項は、防災に関する事です。事実、災害に遭ったときに備え、区による防火訓練をはじめ、小山小学校を会場にした学校避難訓練など、小山4丁目も積極的に参加し協力しています。

それから、2年前から若い人達からの発案で、目黒線上の緑地公園で、毎年5月に「コヤヨン祭り」が行われています。町会の各事業部が参加し、焼きそば、クレープや輪投げ、バザーなどが出店し、お囃子の調べも聞こえてきます。小山は元より目黒区の方からも大勢の人が訪れ、賑わっています。

また、きれいで住みやすい街づくりを目指し、地域住民が集う公園の環境を整えています。若い世代の力と婦人部の皆様が、街のオアシスになるようにと、児童公園花壇作りを始めました。四季折々の花が咲きみだれ、美しく楽しい公園になると思います。大変楽しみです。

(副会長 東牧夫)



花壇作りに励む婦人部の皆さん

どの味を、職人さんが実演するブースで間近に触れる事ができ、直接お話を聞く事もできました。



また、職人さん指導による実技教室も行われ、参加者の皆さんが、熱心に耳を傾けながら、楽しそうに作っていました。

ふれあい教室の様子

◎ 予防対策の3ポイント ◎ インフルエンザ流行中

① 「手洗い」
インフルエンザ予防のポイントは「手洗い」「喉エチケット」「予防接種」の3点です。

② 「喉エチケット」
外出先に着いたら、外出先から戻ったら手洗いは必須です。更に、咳やくしゃみを手で押さえたり、鼻をかんだときや、マスクを着用する前、マスクをゴミ箱に捨てた後も、手洗いが必要です。消毒ジェルの場合、ワンプッシュ(3ml)を目安にすりこみまじりましょう。

③ 「予防接種」
ある程度の発症を防ぎ、重篤な合併症を防ぐことができます。接種の際には、かかりつけ等の医師とよく相談して下さい。

小山台高校☆祝☆甲子園出場

1月24日(金)都立小山台高等学校が、第86回選抜高校野球大会(3月21日開幕)に21世紀枠で出場することが決定しました。区内の高校の甲子園出場は、初めての快挙です。地元である荏原第一管内では祝福ムードに沸いています。皆さん応援しましょう!

(左記の写真は、荏原第一地域センター内に掲げられている横断幕です)

祝 甲子園大会出場
都立小山台高校

おめでとうございます!

◎各ご家庭に配布しております。1部ずつお取り下さい。

次号『まちかど』は、3月20日(木)発行の予定です。